

2.3P

特集

豊岡地域サロン活動者座談会
つながりを絶やささない
地域づくり
with コロナ



月に1度の、みんなで集まり笑い合える大切な時間。
(おっちゃんおばちゃんの料理教室…8ページでも紹介しています)

CONTENTS

- ◆賛助会費・施設会費ご協力のお礼…………… 4
- ◆ちいきからのおしらせ……………5、6
- ◆法律・結婚・心配ごと相談…………… 6
- ◆善意銀行だより…………… 7
- ◆いろいろNIKO …………… 8

つながりを絶やさない 地域づくり

with
コロナ

さかい しげみ
坂井 栄實さん（塩津区）

毎週水曜日に開催される「塩津水曜カフェ」（平成27年～）中心メンバー。区の交流活動の火付け役。

ふかまち ちさと
深町 千里さん（塩津区）

同左「塩津水曜カフェ」スタッフ。区会館に常駐しており、民生委員としても活躍中。

まつおか しづこ
松岡 志津子さん（桜木区）

毎月1回開催される「ひまわりサロン」（平成16年～）世話役。男性が気軽に集う「さくら喫茶」も開設した。

あづみ えいじ
安積 英二さん（戸牧北区）

毎月1回開催される「ふれあい喫茶ひふみ」（平成27年～）代表者。外出に不安のある参加者の送迎も行う。



今回集まっていたいたのは、豊岡地域でサロン活動をしている4名。コロナ禍でも地域活動を続ける皆さんに、それぞれの「withコロナの地域活動」について伺いました。

——コロナ騒動前からサロン活動などで地域を盛り上げてきた皆さん。コロナ禍が地域に与えた影響を教えてください。

安積 行事の中止が続くことで、地域活動のモチベーションが下がったり、近所付き合いが疎遠になったりしている気がします。

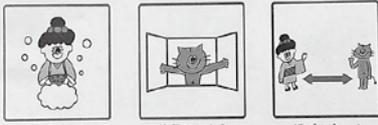
深町 活動するスタッフも高齢で一人暮らしという方が多いので、地域活動が止まると、参加者だけでなくスタッフの健康も心配です。また、私は民生委員でもあるので、地域の情報を得る機会が減ると「必要な時に必要な支援につながられないのでは」という不安もありました。

坂井 この2年間で認知症が急激に進んだ方がいます。コロナ禍で外出を控えた影響もあったのではと思います。

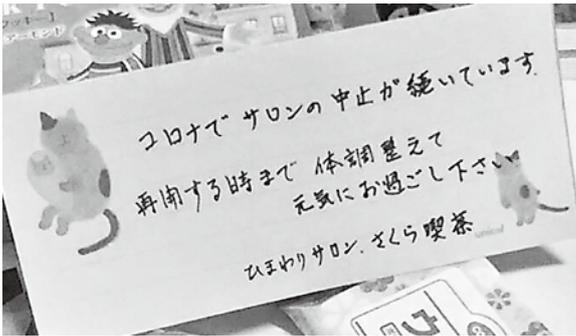
——それまでの気軽な交流ができず、悩まれたと思います。サロン活動はどう変わりましたか？

安積 サロンの開催基準（豊岡市が緊急事態措置・蔓延防止等重点措置の対象となれば中止）

ふれあい喫茶 ひふみ



手を洗おう 換気をしよう 近づかないよ
おいしいコーヒーとおしゃべりを
お楽しみください



(上)「ふれあい喫茶ひふみ」では、感染防止対策をスタッフ・参加者にしっかり呼びかけた上で楽しく交流しています。(下)活動自粛時に「ひまわりサロン」「さくら喫茶」の参加者に届けた手紙。嬉しくてお礼の電話を掛けてきた方もいたそう。

を明確にしたり、参加者が会場に入る前にマスク着用・手洗い実施・体調などを確認したりしました。会場には消毒液を設置し、座席の間隔を広く取るなどの工夫をしました。

松岡 私たちも「サロンからもしものことがあってはいけない」と、緊急事態措置等の対象となればサロンを中止してしましました。中止した月は、スタッフでマスクやティッシュなどを詰めた「お見舞いパック」を作り、手紙を添えて、サロン参加者に届けました。見守りを兼ねた訪問で、参加者との交流は絶やさ

ないようにしました。

深町 私たちは、最初の緊急事態措置期間（令和2年4～5月）のみサロンを中止し、以後、感染防止対策をしながら開催しています。参加者・スタッフ双方から開催を希望する声が多数あったんです。家にこもって認知症などの病気が進むことと、感染リスクはあるけれど外出して誰かと交流すること、どちらが皆さんにとっていいんだろうと話し合った結果です。ただ、本人に限らず、家族が外出を不安に思う場合もあります。参加の判

断は皆さんに任せ、私たちは交流の場を提供し続けました。



開催を続ける「塩津水曜カフェ」には、コロナ騒動前と変わらず多くの人が訪れ、交流を楽しんでいます。

—それぞれ工夫しながら、できる活動が続けてこられたのですね。今後、取り組みたいことがあれば教えてください。

松岡 「ひまわりサロン」は開設18年が経ちました。当面の目標は、20年の節目を迎えるまで、参加者が地域とつながる場として、細く長く活動を続けることです。

深町 歩いてサロンに来てくれるだけですごいこと。さらに、みんなが笑い合って楽しい気持ち

ちで帰ってもらえる「塩津水曜カフェ」を提供し続けたいです。

坂井 「塩津水曜カフェ」が続いているのは、活動を楽しむスタッフのおかげ。そんなスタッフを大切にしながら、活動を続けたいです。

安積 外出して人と喋ることが心身の健康につながるのですが、「喫茶ひふみ」へ来たことがない方にも参加を呼び掛けたいです。また、サロンの中で認知症について考える機会を設けていきたいです。

高齢者の外出機会が減ると、体力が低下したり認知症が進んだり、心身にさまざまな影響が出てきます。また、地域活動が減ると、個人の変化や世帯の困りごとに気が付きにくくなります。コロナにより生活様式が一変して2年、改めて「地域でつながること」の大切さが求められています。いま一度、「withコロナの地域活動」について考えてみませんか？

対談の様子を
YouTubeで公開中！

とよおか社協ちゃんねる



豊岡市社協の活動に賛同される多くの個人・法人・事業所・団体・福祉施設のみなさまに、賛助会費・施設会費のご協力をいただきありがとうございました。ご協力いただいた賛助会費・施設会費は、一般会費同様、本会の貴重な財源として、地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

令和3年10月1日から令和4年3月31日までに納入いただいた方々です。(順不同・敬称略)

賛助会費

【本所受付分】

- ・但美塗装工業

【城崎支所受付分】

- ・(株)みさき 城崎支店
- ・(有)今井土木

【日高支所受付分】

- ・さとう法務事務所
- ・(有)木好建設
- ・(有)一幡電気
- ・NPO法人そら

- ・(株)こもれび

- ・こもれび介護相談所

- ・(株)中西組

- ・長瀬 直子

【出石支所受付分】

- ・加藤 勉
- ・加藤 幸洋
- ・松本 千尋
- ・中西 美也子
- ・伊藤 雅典
- ・竹中 保雄
- ・西川 欽吾
- ・安保 徐子
- ・(有)デジピット

- ・(株)川崎設備

- ・出石タイヤ商会

- ・大門 敏夫

- ・(株)川見建設

- ・山崎 喜彦

- ・谷村 由美子

- ・土野 勇夫

- ・中村 信和

- ・出石米穀(有)

- ・川見 章夫

- ・川嶋 実

- ・黒崎 俊治

- ・(株)出石モーターズ

- ・但馬ティエスケイ(株)

- ・石原 正利

- ・出石ケーブル(株)

- ・(有)中西化成

- ・(株)徳網建設

- ・橋本 吉明

- ・(株)上田屋油店

- ・中島 武志

- ・山本 すみえ

- ・千野 ゆう子

- ・(有)オレンジ

- ・出石訪問看護ステーション

- ・(株)七曜精機

- ・(株)ファスト

- ・中村 勝

施設会費

- ・(株)一宮家禽孵卵場

【但東支所受付分】

- ・但東自動車(株)

【出石支所受付分】

- ・特別養護老人ホーム 出石荘
- ・社会福祉法人愛育会
- ・グループホームびあ出石
- ・特定非営利活動法人 ダーナ

社協会費を活用し、地域福祉活動を推進しています



コロナ禍でも、地域ではさまざまな活動が工夫して取組まれています。豊岡市社協は、そのような地域活動や地域の困りごとについて一緒に考え、取り組んでいます。

社協会費の使いみち(例)



集いの場づくりの活動支援



災害に備えて地域と連携



見守り活動の支援

令和4年度社協会費へのご協力をお願いいたします



社協会費は、みなさまが暮らす地域のために大切にに使わせていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

会費の種類	金額
一般会費(世帯)	1,200円
賛助会費(個人・企業)	2,000円以上
施設会費(福祉施設)	

※賛助会費・施設会費については、税の優遇措置が受けられます。



イベント



集いの場



くらしの支援



相談



学び



助成



案内



人と、物と、出会える場 つながるマルシェ

「つながるマルシェ」は、コロナ禍で商品の販売機会が減っている福祉作業所が、コープこうべの店舗スペースを使って販売会を開催する取り組みで、毎月実施します。今回は2日間にわたり実施します。

- ▶日時：①7月15日（金）10:00～15:00頃
②7月16日（土）10:00～15:00頃
- ▶場所：コープデイズ豊岡
1階ウエルカムコート
- ▶内容：作業所で作られた商品を販売します（出店する作業所により内容が異なります）
- ▶問合わせ：たじまびっくりばこ実行委員会（木村）
TEL：080-5340-3012



必要とされる方へ食料無料配布 ふーどぱんとりーまごころ

フードパントリーは、食品ロス削減の取り組みのひとつとして、生活・子育てに必要な食を支援する取り組みです。

- ▶日時：7月18日（月・祝）10:00～17:00
- ▶場所：ふーどぱんとりーまごころ（京町12-2 天理教神修道分教会）
- ▶対象：0～18歳までの子どもがいる家庭、ひとり暮らしの高齢者
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：7月11日（月）までに電話・メール・LINEにて。
◆申込み時に家族構成をお知らせください。◆エコバッグ等ご持参ください。◆開催日時に都合が悪い方はご相談ください。
- ▶問合わせ：ふーどぱんとりーまごころ代表 川上 元教
TEL：070-1064-3163
MAIL：fieeeeld.m@gmail.com
LINE：右記二次元コードより登録



地域で楽しく集いましょう 障がい者の居場所づくり

【あいあいカフェ】

- ▶日時：7月2日（土）13:30～15:00
- ▶場所：城崎健康福祉センター（城崎町湯島625-9）
- ▶内容：七夕短冊づくり、唄・日本舞踊、エレクトーン演奏
- ▶参加費：100円
- ▶申込み・問合わせ：豊岡市社協城崎支所
TEL：32-4503 FAX：32-2940

【だぶるぴーす】

- ▶日時：7月3日（日）13:30～15:00（受付13:10開始）
- ▶場所：日高健康福祉センター（日高町祢布891-2）
- ▶内容：体操、ホットケーキづくり、ビンゴゲーム
- ▶参加費：100円
- ▶申込み・問合わせ：豊岡市社協日高支所
TEL：42-0100 FAX：42-4731



ギャンブル依存症支援団体ホープ ほんわかミーティング

ギャンブル依存症は本人・家族が気づかないまま進行する、止めたくても止められない病気です。悩み事や困っていることなどを気軽に話せるグループで情報交換しませんか？

- ▶日時：7月31日（日）9:00～12:00（9:00～10:30講演、10:30～12:00当事者同士の話し合い）
- ▶場所：但馬文教府 活動ブース3（妙楽寺41-1）
- ▶対象：当事者、家族、関心のある方（秘密厳守）
- ▶内容：簡単なギャンブル依存症の講演、ギャンブル依存症の経験談、当事者と家族の付き合い方など
- ▶参加費：無料
- ▶講師：ホープ代表 タニ
- ▶申込み：7月30日（土）までにHP・FAX・メールにて、氏名・住所・電話番号を明記してください。
- ▶問合わせ：ホープ代表 タニ
HP：右記二次元コードより
FAX：29-0034
MAIL：qqxk5ma9k@abelia.ocn.ne.jp



7月は本運動の強化月間です 第72回社会を明るくする運動

犯罪や非行を防止し、 立ち直りを支える地域のチカラ

- ▶日時：7月1日（金）
- ▶内容：パレード（豊岡市役所～豊岡駅）
街頭活動（江原駅、各振興局周辺）

【この運動が目指すこと】

- ①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ②犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

この運動では、幕・のぼり・標語パネル・ポスターの掲出、ラジオ・広報車等の広報活動、小・中学生・高校生の作文・エッセイコンテストなどを行っています。

- ▶問合わせ：豊岡地区推進委員会事務局
豊岡保護区保護司会
豊岡市更生保護サポートセンター
住所：豊岡市城南町23-6 TEL：24-3900



不登校・ひきこもりで悩むご家族へ 家族の会講演会2022

令和4年度の家族の会は定期的な学習の場を設けていきたいと思えます。第1回は家族と本人のストレスを和らげることが解決への一歩に繋がるという観点から講演していただきます。

- ▶日時：7月2日（土）14:00～16:00
- ▶場所：豊岡健康福祉センター2階第1会議室（城南町23-6）
- ▶講演：稲垣裕見子氏（トータルハーモニイ代表）「ストレスをやわらげる」
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：下記問合わせ先にお名前・電話番号をご連絡ください（先着40名）
- ▶問合わせ：NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク
ドーナツの会
TEL：26-1101
FAX：0796-26-1102
<https://kounotori-inochinet.com>



毎月第2・第4木曜日に
子ども食堂を開催しています。
どなたでもお気軽に来てくださいね。





新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

ちいきからのおしらせ



イベント



集いの場



くらしの支援



相談



学び



助成



案内



社協の無料相談窓口
法律・結婚・心配ごと相談

【法律相談】

気軽に弁護士に相談できる機会です
◆豊岡健康福祉センター
▶日時：7月12日（火）13:00～16:00
▶予約開始：7月5日（火）8:30～
電話予約のみ、先着8名
※次回相談日8/9（火）予約開始8/2（火）

【結婚相談】（予約不要）

素敵なお相手を見つけましょう
◆豊岡健康福祉センター
▶日時：7月2日（土）、16日（土）
13日（水）、27日（水）
13:30～16:00
（受付は15:30まで）

【心配ごと相談】（予約不要）

一人で悩まず、まずは相談を
◆豊岡市社協 本所・各支所
▶日時：（月）～（金）8:30～17:30
祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く

問合わせ：豊岡市社協 本所
TEL：23-2573



認知症が気になる方やご家族の方へ
認知症カフェふれでい

参加者同士で、認知症のこと、医療・介護のこと、日々の生活で心配なことなどを話したり、お茶を飲みながら交流したりしてみませんか？
ひとりで抱え込まずにお気軽にご参加ください。

▶日時：7/11、8/8、9/12、10/17※、11/14、12/12、1/16※、2/13、3/13
（※第2月曜日が祝日の場合は翌週月曜日）
※令和4年度より、開催曜日が第2月曜日に変更になりました。
▶時間：13:30～
▶場所：日高健康福祉センター（日高町祢布891-2）
▶参加費：100円
▶申込み：不要
▶問合わせ：豊岡市社協日高支所
TEL：42-0100 FAX：42-4731



地域のみなさまの交流食堂
おひさま食堂

▶日時：7月3日（日）11:30～13:30
▶場所：天理教 神美分教会内「陽気サポートかみよし」（出石町水上172-1）
▶内容：お持ち帰り弁当
▶食事代：中学生以下 100円
高校生以上 300円
▶対象：出石地域在住の方
▶申込み：7月2日（土）までに電話またはLINEにて、お名前・食数をお伝えください。
◆感染症対策にご配慮の上、お越しく下さい。
▶問合わせ：陽気サポートかみよし
TEL：090-9705-7132（志水）
LINE：下記二次元コードより登録



みんなでつなぐ、おいしい温もり。
笑顔と共にお届けします！

但馬5市町社協で団結!「災害時の相互支援に関する協定」

5月13日、但馬5市町（豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町）の社協間で「災害時の相互支援に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害発生時に災害ボランティアセンター（※）を設置する場合、被災地の社協の応援要請を受け、他の社協が職員を派遣し、被災地の早期復興に寄与するというものです。この協定が災害時に有効に機能するよう、平時から相互の情報交換や災害ボランティアセンター開設・運営に関する研修・訓練なども行っていく予定です。

※災害ボランティアセンターは、被災地の復興支援活動を円滑に進めるための拠点で、災害発生時に被災地の社協が中心となり開設します。支援ニーズの把握・整理や支援活動を希望する個人・団体の受入れ調整・マッチングなどを行います。



災害の相互応援に関する協定 締結式

善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和4年5月1日～31日（敬称略・受付順）

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
本所受付分			
九日市下町	エックスモバイル 豊岡店	金一封	善意の預託
上 陰	仲井 良江	金一封	供養
-	奏楽	88,085	善意の預託
上 陰	㈱典禮社	86,000	人形供養料
城崎支所受付分			
桃 島	山本 勝人	車いす (リクライニング)	善意の預託
湯 島	四角 勤	金一封	供養
湯 島	木下 正行	金一封	供養
竹野支所受付分			
竹 野	土生田 幸延	50,000	善意の預託
竹 野	竹内 隆夫	金一封	供養
羽 入	山本 奈津	金一封	善意の預託
-	匿名	金一封	供養
竹 野	笠波 順子	金一封	供養
日高支所受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
宵 田	鉄田 敏之	金一封	供養
岩 中	前野 由美子	金一封	供養
出石支所受付分			
桐 野	井谷 孝生	金一封	供養
香美町村岡区	井上 良太郎	20,000	供養

緊急食料支援事業 食料提供

5月受付分（敬称略）

加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】 生鮮食品 【フードドライブ】 食品
九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	レトルト食品、 即席みそ汁
高屋	一般社団法人 ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	レトルト食品、 袋麺、即席みそ汁 他

善意銀行では、本所・各支所窓口での預託以外に、
振込による預託も受け付けております。預託には住
所・電話番号・氏名のご記入が必要となりますので、
事前に下記問合わせ先にご連絡お願いいたします。
問合わせ：豊岡市社協 本所 企画総務課

TEL：23-2573



～6月1日は「善意の日」～

6月1日、豊岡総合高等学校インターアクトクラブ
の皆さんが、コープデイズ豊岡の店舗玄関前で身
近な善行を呼びかける啓発活動をしました。

善意銀行運営事業

「ふだんのくらしのしあわせ」をかنگえる



<https://toyonico.jp>



善意銀行の 使いみち

障がい者支援用バンダナ

災害時などに使用できる障がい者支援用バン
ダナを作成しています。バンダナの四隅には「目
が不自由です」「耳が不自由です」「身体が不自由
です」「支援ができます」の文字を記載しており、
着用すると、障がいがあることやそれに対するサ
ポートができることが可視化され、必要な支援
や配慮が受けやすくなります。

市内の障がい者施設や当事者団体を通じて希
望者に配布したり、各コミュニティセンターに
寄贈したりしています。豊岡市社協本所・各支
所の窓口でも配布しているので、お気軽にお問
合わせください。



竹野

「いつまでも笑顔でいてほしい」
思いを込めた調理と配食

調理が困難な高齢者などに、お弁当を作り、自宅へ届けながら見守りを行う「豊岡市食の自立支援事業」。竹野地域では、長年、調理・配食ボランティアが活動を支えるなか、令和4年4月より竹野愛育班が新たな活動の担い手として加わりました。「愛育班は、子どもから高齢者まで地域で安心して暮らしていくことを目的に活動しています。この事業も高齢者などの健康で自立した生活を支援しており、同じ目的を持つ私たちにもできることがあると思います、参加しました」と、竹野愛育班の班長・小林芳子さんは話します。

「温かくおいしいご飯を届けたい」と心を込めて作られたお弁当と「お元気ですか」の明るい声かけを、玄関先で待つ人もいます。87歳の利用者は「いつもありがとうね」と笑顔でお弁当を受け取っていました。

手書きの包装紙を
楽しみにしている人も…



地域で見つけた！
旬のニコニコ笑顔♪

いろいろ N I K O ニコ



日高

共同作業で深まる交流
地域に愛される料理教室

5月26日、国府地区コミュニティセンターで「おっちゃんおばちゃんの料理教室」が開催されました。平成27年から続くこの教室は、調理活動を通じて地区住民が交流を深める目的で毎月1回行われています。地区在住の丹波環さんと戸田いづみさんが講師となり、旬の食材を使った「誰でもできる簡単な料理」を意識したメニューを参加者で協力して作ります。

この日の参加者は16名で「手順を考えて作業すると介護予防になる」「みんなで調理するから楽しい」「みんなと喋ることが毎回楽しみ」という声がありました。代表の米田静雄さんは、「『食』は人と人のつながりを築く大切なもの。これからも細く長く、みんなで活動を楽しみたい」と話しました。

飛沫防止パネルを設置して
みんなで「いただきます」

